

様式1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(3)-才	保健衛生環境の向上	施 策	⑥狂犬病対策及び動物の愛護・管理の推進	
			施策の小項目名	○動物適正飼養の普及啓発等	
主な取組	動物適正飼養の推進		対応する成果指標	譲渡可能な犬猫の殺処分件数	
施策の方向	・人と動物が共生できる社会に向けて、適正飼養の普及啓発、犬猫の殺処分数削減等について、県民、動物愛護団体、市町村等と連携・協働して取り組みます。				

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
動物の適正飼養及び遺棄防止の普及啓発イベントを実施し、動物愛護思想の涵養を図る。	県,市町村,ボランティア等	普及啓発事業の実施		
		普及啓発イベントの開催回数(累計)		
		5回	5回(10回)	5回(15回)
担当部課【連絡先】	環境部自然保護課	【 098-866-2243 】	関連URL	—

様式1（主な取組）

2 取組の状況 (Do)			
(1) 取組の進捗状況			
予算事業名		(単位：千円)	
予算事業名	動物適正飼養推進事業費	予算事業名	動物適正飼養推進事業費
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額
県単等	直接実施	21, 299	25, 330
令和5年度活動内容			
動物愛護思想を普及し、動物の適正飼養、飼い主の責任等に関する知識やモラルの向上を図るため、動物の愛護及び管理に関する普及啓発を行った。			
令和6年度活動計画			
動物愛護思想を普及し、動物の適正飼養、飼い主の責任等に関する知識やモラルの向上を図るため、動物の愛護及び管理に関する普及啓発を行う。			
活動指標名	普及啓発イベントの開催回数（累計）		R5年度
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A) 目標値(B) 達成割合 A/B
	5回	5回	5回 (10回) 100.0%
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果			
年間計画どおり動物愛護関連行事を開催したため、順調とした。			
(2)これまでの改善案の反映状況			
令和5年度の取組改善案		反映状況	
○沖縄県動物愛護管理センター譲渡推進棟HPを整備し、SNS等を活用した情報発信を行う。 ○普段から人通りの多い場所など、イベント開催場所や時期の検討、告知方法の検討等を行い、集客数を向上することで関心のない人への普及啓発を図る。		○沖縄県動物愛護管理センター譲渡推進棟HP及びSNSを整備し、情報発信を行った。 ○イベント開催場所や時期について検討した。	

様式1（主な取組）

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
② 他の実施主体の状況(内部要因)	市町村や教育機関等の関係機関と連携した取組の強化が必要である。	② 連携の強化・改善	イベント実施において、市町村や教育機関等の関係機関との連携を深め、県民により広く適正飼養に係る普及啓発を図る。

様式1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(3)-才	保健衛生環境の向上	施 策	⑥狂犬病対策及び動物の愛護・管理の推進	
			施策の小項目名	○動物適正飼養の普及啓発等	
主な取組	犬猫の譲渡促進		対応する成果指標	譲渡可能な犬猫の殺処分件数	
施策の方向	・人と動物が共生できる社会に向けて、適正飼養の普及啓発、犬猫の殺処分数削減等について、県民、動物愛護団体、市町村等と連携・協働して取り組みます。				

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
県で収容した犬猫の譲渡を促進する。	県,事業者	動物愛護管理センターに収容され、引き取り手のいない犬猫の譲渡機会の拡大		
		譲渡講習会の開催回数(累計)		
35回		47回(82回)	47回(129回)	—
担当部課【連絡先】	環境部自然保護課	【 098-866-2243 】	関連URL	—

様式1（主な取組）

2 取組の状況 (Do)			
(1) 取組の進捗状況			
予算事業名		(単位：千円)	
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額
県単等	直接実施	25, 549	23, 656
令和5年度活動内容			
沖縄県動物愛護管理センター管理棟及び譲渡推進棟で犬猫の譲渡を行った。			
令和6年度活動計画			
沖縄県動物愛護管理センター管理棟及び譲渡推進棟で犬猫の譲渡を行う。			
活動指標名	譲渡講習会の開催回数（累計）	R5年度	
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A) 目標値(B) 達成割合 A/B
	16回	32回	37回 47回 (82回) 78. 7%
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果			
講習会を開催し、犬猫の譲渡を推進することで、譲渡可能な犬猫の殺処分数の減少に寄与した。			
(2)これまでの改善案の反映状況			
令和5年度の取組改善案		反映状況	
○・平日以外の土日祝日の譲渡会の開催に取り組む。また、動物愛護の集い（イベント）での譲渡会の実施を検討する。		○日曜にも譲渡講習会を開催した。また、屋外の犬猫の暑さ対策を確保できなかったことから、動物愛護の集いでの譲渡会は実施できなかった。	

様式1（主な取組）

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	殺処分ゼロに向け、動物愛護管理センターでの譲渡や講習会の開催について、より広く県民に周知する必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	令和4年度に開設した譲渡推進棟のHPやSNSを活用し、情報発信を強化する。
⑦ その他(改善余地の検証等)	イベントでの譲渡会の実施に向けて引き続き検討する必要がある。	④ 創意工夫による取組の改善(合理化・効率化)	犬猫の暑さ対策など必要な準備を精査し、イベントでの譲渡会の実施を検討する。